

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	佐々木 裕美	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
卒業研究の完成を念頭において、演習での討論を基礎におきながら、それぞれの参加者の意見を組み込みながら、各参加者にとってもっとも有益な課題を設定し、具体化するための訓練を行う。各参加者の参加意欲を論文その他の形で具体化し、自己成長を遂げることを目的とする。大学院などへの進学も含め進路指導も含めて演習活動とする。

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス ねらいと概要	演習Ⅰを踏まえて卒業研究についての準備状況を確認する。	☐
第2回	課題の検討状況の確認（１）	各参加者の検討状況とキーワードを確認します（１）	☐
第3回	課題の検討状況の確認（２）	各参加者の検討状況とキーワードを確認します（２）	☐
第4回	必要な論点や議論の仕方の検討（１）	検討すべきテーマを整理します（１）	☐
第5回	必要な論点や議論の仕方の検討（２）	検討すべきテーマを整理します（２）	☐
第6回	必要な論点や議論の仕方の検討（３）	検討すべきテーマを整理します（３）	☐
第7回	必要な論点や議論の仕方の検討（４）	検討すべきテーマを整理します（４）	☐
第8回	論点整理（１）	検討すべき論点を絞り込みます（１）	☐
第9回	論点整理（２）	検討すべき論点を絞り込みます（２）	☐
第10回	論点整理（３）	検討すべき論点を絞り込みます（３）	☐
第11回	論点整理（４）	検討すべき論点を絞り込みます（４）	☐
第12回	全体の見通し（１）	論文の目次を作成する（１）	☐
第13回	全体の見通し（２）	論文の目次を作成する（２）	☐
第14回	全体の見通し（３）	論文の目次を作成する（３）	☐
第15回	まとめ	残された課題の整理	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
それぞれの研究課題について必要な資料や考え方を日常的に自覚して収集すること。とくに演習を行うために必要となる基本的な知識や日本語能力をしっかりと身につけるために日本語、英語などの課題に親しむこと。そのために授業の前後各2時間程度、自らのテーマに関する調査・整理作業を進める。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
それぞれの参加者との討論を通じて問題点を把握しアドバイスをを行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
主体性	◆ 2021地域ビジネスDP3	対象となる地域の問題や解決課題を考察し、主体性を持って地域社会の活性化や発展に寄与する力を身に着ける。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)				
授業での評価と合わせ授業内試験を行う。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		